

# 一般社団法人静岡県設備設計協会

## 平成25年度第4回理事会次第

日 時：平成25年11月25日（金）午後2時～

場 所：グランディエールブクトーカイ「エチュード」

### 1 開会

### 2 会長挨拶

### 3 定足数確認

### 4 議 事

#### <決議事項>

第1号議案 技術委員会委員の増員について

第2号議案 平成25年度静岡県防災拠点施設における設備診断業務委託実行予算書(案)について

第3号議案 平成26年度会員研修会の開催について

#### <報告事項>

(1) 静岡県防災拠点施設における設備診断業務について

(2) 第19回北陸甲信越中部ブロック会議について

(3) 環境にやさしい特記仕様書講習会について

(4) 各委員会報告と今後の行事予定について

(5) 各地区会報告と今後の行事予定について

(6) 協会経理について

(7) 息前事務長の辞職経緯について

(8) その他

### 5 閉会

## 技術委員会委員の増員について

今年4月に入会された(株)フレームアーツ 大塚様より委員会への加入希望があり、技術委員会への加入を検討したい。

## 平成25年度常任委員会構成

(◎委員長 ○副委員長 2 □賛助会員)

| 委員会名  | 任務   | 委員  | 人数                    |
|-------|--|---|-----------------------|
| 総務委員会 | 1 普及啓発事業<br>(1) 分離発注促進事業<br>2 地域社会貢献事業<br>(1) 分煙技術支援事業<br>3 その他事業<br>(1) 他団体等との情報交換事業<br>① 建築5団体賀詞交歓会<br>② 会員研修会<br>③ 県担当課との意見交換会<br>4 法人管理事業<br>(1) 総会運営の支援など<br>5 その他必要なこと | ◎名波 睦生<br>○山本 晋也<br>○佐々木 哲男<br>植田 賢司<br>志賀 正紀<br>泊 真悟<br>村松 宏<br>枝村 彰<br>伴 賢二   | 東3<br>中4<br>西2        |
| 技術委員会 | 1 調査研究事業<br>(1) 建築設備設計技術向上事業<br>(2) 設計施工技術共同研修事業<br>2 その他必要なこと   | ◎佐野 富士雄<br>○齊藤 隆幸<br>○村上 善洋<br>永野 靖子<br>花村 吉晃<br>中村 健一<br>鈴木 洋之   | 東2<br>中3<br>西2        |
| 広報委員会 | 1 普及啓発事業<br>(1) 広報誌発行事業<br>(2) ホームページ運営事業<br>2 その他必要なこと  | ◎神谷 保孝<br>○川端 猛真<br>○甲斐 裕士<br>長田 武士<br>多々良 公夫<br>後藤 利基<br>中山 巧<br>手塚 正一<br>□藤井裕典 (TOA)<br>□福嶋 健二<br>(光陽エンジニアリング)<br>□野崎 裕幸 (シズデン) | 東1<br>中4<br>西3<br>賛助3 |

(平成25年4月30日現在)

## 平成 26 年度会員研修会の開催について

平成 26 年度の会員研修会の開催について、会場及び会費等について検討したい。

### 会場の選定

1. 従来通りグランディエールブケトーカイで開催する。  
(会場の確保が難しいため、来年の 11 月 21 日 (金) に仮予約済)
2. 別の会場に変えて開催する。
3. 開催形式を変える又はやらない。

### 会費について

1. 会場を同じ場所で開催し、会費はこれまで通り 1 万円。
2. もっと低価格の会場で、会費も安くする。
3. 開催形式を変えて会費はそれに見合った額にする又はやらない。

### その他

第19回北陸・甲信越・中部ブロック会議について

日時 平成25年10月3日(木)～4日(金)

場所 ホテルオークラ新潟

第19回北陸・甲信越・中部ブロック会議として講演会を開催

講師：長岡技術科学大学准教授 上村 靖司 博士

演題：再生可能エネルギーとしての雪氷の貯蔵・利用技術

(一社)新潟県設備設計事務所協会設立25周年記念式典開催

# 一般社団法人新潟県設備設計事務所協会 設立25周年記念式典・祝賀会

日 時 : 平成25年10月3日(木) 17:45～

場 所 : ホテルオークラ新潟4階 「コンチネンタル」

## 記 念 式 典 式 次 第

○ 開 会(17:45)

開式の辞 副会長 馬 場 兼 一

○ 開式のあいさつ 会 長 松 田 隆 幸

○ 来賓あいさつ

新 潟 県 知 事 泉 田 裕 彦 様

新潟国際情報大学学長 平 山 征 夫 様

参 議 院 議 員 中 原 八 一 様

新 潟 県 議 会 議 長 中 野 洸 様

新 潟 県 議 会 議 員 星 野 伊 佐 夫 様

○ 来賓紹介

○ 祝電披露

○ 閉 会(18:20)

閉式の辞 副会長 渋谷 周 策



一般社団法人 新潟県設備設計事務所協会

## 記念祝賀会次第

- 開 会(18:30)  
あいさつ 会長 松田 隆幸
- 祝典の舞 柳都芸妓による祝典の舞
- 乾 杯  
ご発声  
新潟県会議員 佐藤 純様
- 歓迎の太鼓 松浜太鼓による太鼓演奏  
  
( 懇 談 )
- 中 締 め(20:30)  
ご発声  
新潟県土木部都市局長 長井 隆幸様

環境にやさしい特記仕様書講習会について

|      | 日時                    | 場所                              |
|------|-----------------------|---------------------------------|
| 西部会場 | H25.10.16 13:30～16:20 | アクトシティ浜松 楽器博物館研修交流センター 62 研修交流室 |
| 東部会場 | H25.10.24 13:30～16:20 | 三島市民文化会館 大会議室                   |
| 中部会場 | H25.10.30 13:30～16:20 | 静岡ペガサート6階 プレゼンルーム               |

受講料 会員5,000円 非会員9,000円

\*設備設計協会正会員については、協会から2,000円の補助あり

出席者 ( )内は設備設計協会正会員

西部会場 36名(2)

東部会場 37名(0) [内欠席者 4名]

中部会場 57名(6) [内欠席者 4名]

## 委員会報告について

### 1 報告期間

平成25年7月19日から平成25年11月10日

### 2 報告内容

#### (1) 総務委員会

- ・ 県設備課との意見交換会を平成25年9月6日(金)に静岡市の産学交流センターにて行った。
- ・ 会員研修会(本日開催)  
平成25年11月15日(金) 15:30～  
講演:「海と魚と放射能」  
講師:(公財)海洋生物環境研究所 渡部 輝久 先生
- ・ 建築五団体賀詞交歓会  
平成26年1月24日(金)  
幹事団体:(一社)静岡県建築士事務所協会

#### (2) 技術委員会

- ・ 平成25年度第2回技術委員会(平成25年8月3日(土))を開催し、技術講習会について検討を行った。
- ・ 技術講習会を平成25年10月11日(金)に静岡市の産学交流センターにおいて開催した。
- ・ 共同事業推進委員会を第一回平成25年7月26日(金)、第二回平成25年10月18日(金)に開催した。

#### (3) 広報委員会

- ・ 第3回広報委員会を平成25年8月9日(金)に開催し、広報誌の校正と送付先の確認を行った。

#### (4) 特別委員会

環境にやさしい特記仕様書に関する講習会を次の日程で行った。

- ① 東部:平成25年10月24日(木) 三島市文化会館
- ② 中部:平成25年10月30日(水) 静岡市産学交流センター
- ③ 西部:平成25年10月16日(水) アクトシティ浜松

## 静岡県設備課との意見交換会の記録

社団法人 静岡県設備設計協会

総務委員長 名波 睦生

●日時：平成 25 年 9 月 6 日（金曜日） 午後 15 時～17 時

●場所：静岡市産学交流センター7階演習室 1

●参加者

県側（経営管理部財務局設備課）：課長 稲葉洋幸 技監 黒柳正巳 課長代理 石田高久  
技術班班長 石川達也 電気班班長 内山武志  
機械班班長 石川雅士

協会側：会長 三ツ井幹雄 副会長 美和静男 副会長 白井和彦

専務理事 山森繁

理事 名波睦生 佐野富士雄 齊藤隆幸

記述者 理事 齊藤隆幸

○意見交換会内容記録 ※(県)県設備課側より、(協)協会側からの発言

協会提案

1.見積数について

(協)5社見積は厳しい。県の業務では、「返答なし」等で対応していただけるが、5社見積りという前提が市町に反映されており、とにかく5社を強制される。

(県)「建築工事積算基準体系（静岡県）」を資料として配付。

県の姿勢としては、担当と協議していただき、柔軟に対応する。

(協)5社見積聴取についての指導的なものは県から市町には出ているのか。

(県) 出ていると思う。県から市町への柔軟対応の指示は難しい。文面にすることが難しい。

\*5社見積りを原則とし、担当と協議することで進める。

2.R I B Cについて

(協)R I B Cの単価について、必要な単価等協議させていただきたい。

(県)R I B Cは技術管理課が管理している。毎年単価を見直しているという中で要望を反映できればと考えている。また、「産廃シート」のような設備課作成単価について対応することも検討する。

\*協会として、要望単価をまとめる。県設備課より技術管理課に検討願いを投げかけて頂く。

3.R I B C 2について

(協)現在、R I B C 2についてはどのような考えか聞かせていただきたい。

(県)R I B C 2はまだ導入予定はない。模索中である。

(県)windows のバージョンとの相互性を考えると、R I B C 2に移行はしていくと思われる。

#### 4.積算根拠について

(協)掛率について、ネット上の売値を参考にして良いものか。

(県)原則は「建築工事積算基準体系（静岡県）」によるので、ネット上の情報は参考程度として頂きたい。

(協)PDFでの捺印されたデータを成果品とすることは可能か。

(県)最終成果品は、捺印した原本での提出と考えていただきたい。

#### 5.設備地震対策ガイドライン改訂について

(協)ガイドラインが古い改訂予定はあるか。

(県)本年改訂作業が行われている。年度内か、来年度初めに完成予定である。

(協)出版の際の講習会はして頂けるか。

(県)講習会は行うつもりだが、方法は検討中である。

#### 6.受注要件について

(協)設備設計の減少という中で、業界を守っていきたい。協会と県の繋がりを強いものとする  
ことで、活性化に繋げたい。

(県)直接協力は出来ないが、気持ちは理解している。理解している中で出来ることは協力し  
たいと思う。資格取得を促進して頂きたい。

#### 7.その他

(県)県の指名願いを出していただいているが、電子入札を導入していない方がいるので、導  
入促進をお願いしたい。

日時:平成25年11月15日(金)  
開場15:00～ 開演15:30～  
会場:グランディエール ブケトーカイ  
(静岡市葵区紺屋町17-1)

## 海と魚と放射能

3.11東日本大震災以降、環境における放射性物質の拡散が大きな問題となっています。歴史的には、地球上での放射性物質による汚染は、アメリカ、旧ソ連、中国などによる核実験が始まりです。また、地球環境には地球誕生以来、自然の放射性物質があります。安全安心のため、これらの実態、特に海や魚についてお話しをしていただきます。

講師 公益財団法人海洋生物環境研究所  
渡部 輝久 先生

講師は、長年、海洋や魚類の放射性物質の研究に従事されてきた方です。

- 昭和48年3月:東京大学農学系研究科水産学専門課程卒
- 昭和48年4月:科学技術庁放射線医学総合研究所入所
- 昭和58年9月:西ドイツ連邦放射線衛生研究所留学
- 昭和62年4月:国際原子力機関出向
- 平成 3年9月:財団法人環境科学技術研究所出向
- 平成20年3月:独立行政法人放射線医学総合研究所定年退職
- 平成20年6月:財団法人海洋生物環境研究所入所

〈予約は先着順です。締切り11月6日〉



- 主催:一般社団法人静岡県設備設計協会  
静岡市駿河区稲川1丁目1番32号  
グランドウール稲川Ⅱ302号
- 申込み先:一般社団法人静岡県設備設計協会
- 申込み方法(いずれかの方法で)
  - ・メール [sepa@po4.across.or.jp](mailto:sepa@po4.across.or.jp)
  - ・FAX 054-284-3095
  - ・電話 054-284-3088

(代表者氏名、所属又は住所、電話番号、参加者数  
をお知らせ下さい)

一般社団法人静岡県設備設計協会  
平成25年度第2回技術委員会  
議 事 録

日 時：平成25年8月3日（土）15時～  
場 所：（一社）静岡県設備設計協会事務所

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 事

（1）技術講習会について

（委員会名称が技術委員会となったことから「技術講習会」と称する）

① 内容

・第1部 最新の輻射冷暖房について

講師：ピーエス工業(株) 名古屋営業所 水谷陽介 様

三洋工業(株) 営業統括部 エア・ブロー・フロア担当  
小山 覚令 様

・第2部 設備機器の地震対策について

講師：ネグロス工業(株) 担当（未定）

② 時間

・13：30 開会（司会：佐野委員長）

・13：30 会長挨拶（三ツ井会長）

・13：35～14：25 講演

・14：35～15：25 講演

・15：35～16：35 講演

・16：35 閉会挨拶（美和副会長）

③ 依頼先

①の内容のとおり。

④ 当日の役割分担など

・集合 12：50

受付 13：00から（委員3名：事務局不要）

・役割分担については、佐野委員長が調整する。

⑤ その他

・講演依頼先には依頼文書を送る。

・名古屋、東京については交通費を支払う。講演料は無料をお願いする。

・当日の次第は事務局で作成する。

- ・講師及び随行者には土産を用意する。
- ・開催通知  
発送日は8月29日（木）  
申込み締切りは9月26日（木）  
通知先（メール）は、正会員、賛助会員及び設備協会  
役所関係は、委員が手分けをして持参する。  
講演内容を2～3行くらいで記載する。

## （2）その他

### ① 施設見学会について

- ・「技術見学会」と称する。
- ・前回の会議において「中部地区を中心に、先進的事例の見学会を検討する」ことが決定している。引き続き、見学先について検討を行う。

## 4 閉 会

※出席者：佐野富士雄、花村吉晃、村上善洋

欠席者：齊藤隆幸、永野靖子、中村健一、鈴木洋之

## 事業報告

### 平成25年度技術講習会

日 時：平成25年10月11日（金曜日）13時30分～16時40分

場 所：静岡市産学交流センタープレゼンテーションルーム

受講者：66名 参加者：67名（事務局1名）

正会員、賛助会員以外に静岡県、富士市、富士宮市等の官庁関係、施工業者などの多方面からの御参加をいただき、質疑応答を含む有意義な講習が行われた。

講 習：

<第一部>

演題：最新の輻射冷暖房について

講師：ピーエス工業株式会社 名古屋営業所 水谷陽介 様

三洋工業株式会社 統括営業部 エアー・ブロー・フロア担当 小山覚令 様

概要：従来の空調といえばエアコンのような対流式をいうが、室内の温度ムラが気になる場所である。へたをすると体調を崩してしまうこともある。

今回の輻射冷暖房は、自然を生かしながら自然を取り入れた冷暖房であり、密閉した回路の中を夏は15～20℃、冬は40℃ほどの穏やかな水を循環させることで放射と自然対流による熱の動きを効率的にして、安定した冷暖房効果を得る事が出来るものである。

輻射空調にも床輻射・天井輻射・壁輻射・集中放射式等の種類があり、其々の特性を生かした施設への適用を実例を紹介しながら説明があった。

また、対流式とのランニングコストにおいても通年で20%程度の削減が期待できる。輻射式は人と環境にやさしい冷暖房である。

<第二部>

演題：建築設備の耐震対策について

講師：ネグロス電気株式会社 技術支援課 課長代理 中嶋貴之 様

概要：阪神・淡路大震災や東日本大震災等大きな地震が起きているが、今後も高い確率で大規模地震の発生が予想されており、電気設備等の建築設備についても地震対策が必要不可欠となっている。今回は建築センター指針を基に、「建築設備用支持材、電路支持材の地震対策」について講習がされた。

ケーブルラックの耐震指示や防火区画貫通部の耐震指示について、その部材の選定から効果についての説明があり、吊り金具の補強については、受講者に模型で実際に取り付けることも行った。

また、耐震対策を実際に行った工場の映像の紹介がされた。

# 第一回共同事業推進委員会

記録

佐野

平成25年7月26日(金) 17:00～

場所 (一社)設備設計協会事務所

|     |               |    |     |    |    |             |     |    |    |  |
|-----|---------------|----|-----|----|----|-------------|-----|----|----|--|
| 出席者 | (一社)静岡県設備設計協会 |    |     |    |    | (一社)静岡県設備協会 |     |    |    |  |
|     | 花村            | 山森 | 多々良 | 川端 | 佐野 | 渡辺氏         | 木村氏 | 竹内 | 磯谷 |  |
|     |               |    |     |    |    | 事務局 福島さん    |     |    |    |  |

## 1. あいさつ

委員長(佐野)あいさつ。

## 2. 新年度委員の紹介

上記出席者に設備協会山梨氏を加えたメンバー。

## 3. 共同事業推進委員会の本年度事業について

本年度は技術講習会を行う。

### (1) 技術講習会の開催時期

平成26年2月14日(金)を第一希望、2月21日(金)を第二希望日で調整を行う。

### (2) 会場について

日程が決まり次第、ペガサートに予約をする。

### (3) 講演内容について

1. 仮称【建築確認に係る設備留意点】について講演を行う。

2. 仮称【新社屋におけるCASBEE評価の実績報告】の講演を行う。

### (4) 講演依頼先

1. 仮称【建築確認に係る設備留意点】については町づくりセンターにお願いする。

(事務局で街づくりセンターとの調整を行う)

2. 仮称【新社屋における[CASBEE評価の実績報告]については静岡ガスKKプロジェクトチームにお願いする。

(木村委員と佐野が、静岡ガスKKに赴く)

## 4. 次回の委員会開催日について

平成25年10月18日(金)に(一社)設備設計協会事務所で行う。

一般社団法人静岡県設備設計協会  
平成25年度第3回広報委員会  
議 事 録

日 時：平成25年8月9日（金）  
16時～

場 所：（一社）静岡県設備設計協会事務所

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議 事

（1）広報誌の校正について

校正が進み、編集、発行が終了した。

（2）その他

① 送付先に関するご要望が3件、賛助会員名簿の訂正が1件、宛名不明の戻りが2件（1件は事務所廃止、1件は移転）届いている。

② 本日、懇親会を開催する。

4 閉 会

※出席者：神谷保孝、川端猛真、甲斐裕士、長田武士  
後藤利基、中山巧、藤井裕典、福嶋健二  
欠席者：多々良公夫、手塚正一、野崎裕幸

各 位

主催；（一社）静岡県建築士事務所協会  
主催；（一社）静岡県設備設計協会

**【環境にやさしい建築工事特記仕様書 改訂(H25年)版】**  
**【環境にやさしい機械・電気設備工事特記仕様書】**  
**【木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造 構造標準図 改訂(H25年)版】**  
**【工事監理チェックシート H23 年度版】**

**合同解説講習会のご案内**

拝 啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、各協会の事業に対し、ご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨今頻発して起こる自然災害は、地震災害だけでなく自然が引き起こす災害の恐ろしさを見せつけており、真夏の酷暑や、ゲリラ豪雨、竜巻等々、自然環境の変化による影響はどこまで進むものかと、大変不安視されています。このように自然災害が繰返されるわが国では、環境問題や災害対策に対する意識を、常に高く持ち続ける必要があります、建築に於いても常に高い先進技術やより堅実な品質が求められています。

そこでこの度、静岡県設備設計協会と静岡県建築士事務所協会が共同で「環境にやさしい機械・電気設備工事特記仕様書」を作成し、建築・構造・設備工事特記仕様書と監理チェックシートをまとめて講習会を行う事となりました。

また、「環境～建築工事特記仕様書」及び「鉄骨構造標準図」を改訂し、新たに「構造特記仕様書」を作成いたしました。これらすべてを盛り込んだ CD を講習会資料として配布（販売）致します。更なる設計技術力の向上と、日頃の業務に役立てられるよう多くの方々の受講をお待ちしています。

記

- 西部会場・・・平成 25 年 10 月 16 日(水)13 時 30 分～16 時 20 分  
アクトシティ浜松 楽器博物館研修交流センター 62 研修交流室
- 東部会場・・・平成 25 年 10 月 24 日(木)13 時 30 分～16 時 20 分  
三島市民文化会館 大会議室
- 中部会場・・・平成 25 年 10 月 30 日(水)13 時 30 分～16 時 20 分  
静岡 ペガサート 6 階 プレゼンルーム

■定 員：各会場 100 名程度(定員になり次第締め切ります)

■受 講 料：会 員 5,000 円（静岡県建築士事務所協会会員、静岡県設備設計協会会員・賛助会員  
静岡県鐵構工業協同組合員の方）  
非会員 9,000 円（上記会員、組合員(所員・社員)以外の方）

※受講料には各特記仕様書の入った CD が含まれます。

※今回の構造標準図は、鉄骨造のみの改訂となります。CD には構造標準図の RC、S、W 及び工事監理チェックシートが入っておりますが、鉄骨構造標準図以外は前回の 2011 年版と同じものです。

※2009 年以降に構造標準図の講習会、2011 年に環境にやさしい建築工事特記仕様書講習会を受講、又は CD を購入している方は、講習会終了後に今回の改訂版を当協会 HP から無料でダウンロード可能です。その際は CD 内の「必読\_注意事項」に記載の管理用 PASS が必要になります。

※講習会終了後に CD を事務局にて会員 ¥4,000/枚、非会員 ¥8,000/枚で販売いたします。講習会に参加できない方は、こちらをご利用ください。

※本講習会は、建築 CPD の情報制度認定プログラム申請予定です。

お問合せ先：（一社）静岡県建築士事務所協会 望月・齊藤 TEL:054-255-8931 FAX:054-255-8955  
〒420-0853 静岡市葵区追手町 2-12 安藤ハザマビル 7F

(一社)静岡県建築士事務所協会 事務局 行  
(FAX:054-255-8955/TEL:054-255-8931)

※当日はこの申込書を持参して下さい！！

- 【環境にやさしい建築工事特記仕様書 改訂(H25年)版】  
【環境にやさしい機械・電気設備工事特記仕様書】  
【木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造 構造標準図 改訂(H25年)版】  
【工事監理チェックシート H23年度版】

合同解説講習会 受講申込書

|                 |                                   |                                   |                                   |                                 |
|-----------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|
| 希望会場            | <input type="checkbox"/> 10/16 浜松 | <input type="checkbox"/> 10/24 三島 | <input type="checkbox"/> 10/30 静岡 | ※希望日にチェックして下さい                  |
| 受講者名            | 事務所名                              |                                   |                                   |                                 |
| 電話番号            | 団体名                               |                                   | <input type="checkbox"/> 事務所協会    | <input type="checkbox"/> 設備設計協会 |
| FAX 番号          |                                   |                                   | <input type="checkbox"/> 鐵構組合     | <input type="checkbox"/> その他    |
| ※所属団体にチェックして下さい |                                   |                                   |                                   |                                 |

※申込受付は各講習日の1週間前までとさせていただきますが、定員になり次第締切り致します。  
※申込受付後、受講票は送付いたしません。定員に達し受付が出来ない場合のみ、こちらからご連絡いたします。

※申込書は1名につき1枚使用して下さい。

※同じ事務所内で複数人申し込む場合、振込みは一緒でも構いません。  
(受領証のコピーは各自の申込書に貼り付けて下さい。)

※講習会を欠席された場合、返金は致しませんがCD及び配布資料はお渡ししますので、本会事務局まで受け取りに来て頂くか、受取人負担で送付させていただきます。

- ◆講習会時間割
- 13:10～ 受付
  - 13:30～開会
  - 13:35～14:35 「電気・機械工事特記仕様書」解説
  - 14:40～15:05 「建築工事特記仕様書」解説、
  - 15:10～16:10 「構造標準図・特記仕様書」「監理チェックシート」解説
  - 16:10～16:20 CDバージョンアップサービスの説明
  - 16:20 終了・CPD 受付
- ※中部会場は16:20～「先進事例発表(中部支部主催)」があります

【振込先口座番号】 郵便局に備え付けの用紙を使用して下さい。

(口座番号) 00870-1-92740

(加入者名) (社)静岡県建築士事務所協会

(通信欄) 「合同解説講習会」及び「受講者氏名」を必ず記入して下さい。

※振込み手数料はご負担下さいますようお願い致します。

ここに受領証のコピーを貼り付けて下さい。

※貼り付けていない場合、申込受付できませんのでご注意ください。

今後の予算執行額(予定)

- ・ 総務委員会
  - 賀詞交歓会打合せ、委員会 交通費 30,000円
  
- ・ 技術委員会
  - 共同事業推進委員会 交通費 9,500円
  - 共同事業技術講習会開催費用 32,000円
  - 合 計 41,500円
  
- ・ 広報委員会

## 地区会報告について

### 1 報告期間

平成25年7月19日から平成25年11月10日

### 2 報告内容

#### (1) 東部

○第2回東部地区会

・平成25年8月24日(土)

#### (2) 中部

○第2回中部地区会

・平成25年8月24日(土)

○第3回中部地区会

・平成25年10月19日(土)

#### (3) 西部

\*地区会については、第3回理事会(H25.7.26開催)において、「平成26年度から地区会を廃止し、必要があれば有志による協会と関係のない任意組織とする。

地区会規程は平成26年2月の理事会で廃止の決議を行う。今年度は現状のままとする。セツビクラブと協会の関わりについては理事会で継続審議を行う。」ことが承認されている。

|            |               |             |      |       |           |    |    |
|------------|---------------|-------------|------|-------|-----------|----|----|
| 平成25年度 第2回 |               | 東部定例会 記録    |      |       | 記録        | 白井 |    |
| 日時         | 平成25年8月24日(土) | 16:00~18:00 |      | 場所    | 沼津北口 はなの舞 |    |    |
| 出席人数       | 富士地区          |             | 沼津地区 | 御殿場地区 | 三島地区      |    |    |
| 5名         | 志賀            | 植田          | 佐々木  | 佐野    | 永野        | 長田 | 白井 |
| 8月の協会行事    |               |             |      |       |           |    |    |

1. 前回議事録の確認 平成25年 5月 9日(木) 開催分 ( )
2. 理事会の報告 平成 年 月 日 ( ) 開催分 ( )
3. 委員会報告

■ 総務委員会 (植田 佐々木 志賀)

■ 技術委員会 (佐野 永野)

■ 広報委員会 (長田)

#### 4. 協議事項

- ①津波波対策診断業務委託について 担当者の選定をおこなう  
 下田総合庁舎の業務は、担当者を8月27日までに決めて欲しい要望を受けている。  
 白井の希望としては、今回の業務は地区分けをし、3人をお願いする事を考えています。

協議結果:No.1、下田総合庁舎

上記1物件を植田設計が担当する。

:No.2、下田土木事務所 松崎支所 No.8、下田警察署 No.9、下田警察署 松崎分庁舎

上記3物件をプログレス設計が担当する。

:No.3、熱海土木事務所 伊東支所 No.4、田子の浦港 管理事務所

:No.10、交通機動隊 東部支隊 No.11、沼津警察署 三園分庁舎

上記4物件をナガノ設計が担当する。

尚、各担当事務所は仕事の協力を、他事務所をお願いする事を可とする。

業務委託料は別紙参照の上、承諾を得た。

- ②息事務長について 辞職経緯の説明を白井が行った。

- ③県設備課との意見交換会について

- ④環境にやさしい特記仕様書について

セミナー受講料 会員:4,000円 非会員:6,000円(金額は士事協との協議結果)

協議結果 協会員への補助金は不要 CADデータがあれば良い

- ⑤地区会について 今後の地区会の在り方について

#### 5. 理事会への要望事項

・特になし

※次回開催予定日 平成25年 月頃

| 平成25年度 第2回   |    |      |    |        |    |    | 中部定例会 記録 |     |  | 記録 | 後藤 |
|--|----|------|----|--------|----|----|----------|-----|--|----|----|
| 日時 平成25年8月24日(土) 13:30~  |    |      |    |        |    |    | 場所 協会事務局 |     |  |    |    |
| 出席人数   | 1班 | 三ツ井  | 花村 | 山本     | 甲斐 | 名波 | 川端       | 泊   |  |    |    |
| 13人  | 2班 | コバヤシ | モア | Souken | 村上 | 山森 | 後藤       | 多々良 |  |    |    |
| /14人   |    |      |    |        |    |    |          |     |  |    |    |
| 93%  |    |      |    |        |    |    |          |     |  |    |    |
| <p>1. 前回議事録の確認(三ツ井) 平成25年05月11日(土)開催分</p> <p>2. 理事会の報告( ) 平成25年 月 日( )開催分<br/>以降の議題が多いため、省略</p> <p>3. 委員会報告</p> <p>■ 総務・事業委員会(名波)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9/6に静岡県設備課との意見交換会を開催予定。(協会員からの要望書を元に協議予定)</li> <li>11/15に葵ター(4F)にて理事会、講演会並びに懇親会を開催予定。</li> </ul> <p>■ 技術・環境委員会(村上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/11に技術講習会を開催予定。(今後案内を配布予定)</li> <li>議題は機器類・配管類の耐震吊りについて(初級電工)とふく射冷暖房についてとする。</li> </ul> <p>■ 広報委員会(甲斐)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙は8月に発行済みである。</li> <li>今回の広報紙に発行についての校正は事務長主体で行ったため、今後のやり方については協議・検討が必要。</li> <li>HPへ記載については事務局にて行っていたが、今後はその取り扱いについても協議・検討が必要。<br/>(広報委員長の指揮のもと広報委員会で協議が必要)</li> </ul> <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>セビククラブ会計報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>別紙配布資料にて山森氏より説明。今後はセビククラブの会計を置かず、各担当班にて会計処理し次年度に引継ぐ。</li> </ul> </li> <li>セビククラブの今後(業者住所再確認 他) <ul style="list-style-type: none"> <li>セビククラブは協会とは別の団体であることを確認。(協会行事ではない)</li> <li>協会の賛助会員をセビククラブの会員とする。<br/>(今までは賛助会員以外も参加があったが、管理運営上賛助会員のみとする)</li> <li>新規賛助会員には、セビククラブへの入会及び主旨説明を担当協会員が行う。(困難な場合は事務局が代行する)</li> <li>賛助会員以外の方はセビククラブ名簿から除名する。</li> <li>各協会員の担当者が担当賛助会員のセビククラブ名簿記載内容を確認する。<br/>(山森氏から配布の最新版でチェックし、チェック資料を山森氏へ返却する)</li> </ul> </li> <li>県の受注物件の説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県より耐震診断及び対津波診断業務を設備協会として受注した。</li> <li>各施設は東部・中部・西部で分担して行う。中部は2物件を名波氏・泊氏が対応する。</li> <li>成果品については協会としての統一した内容のものを納品するため、対津波対策に対しては、事前の協議を小林氏・植田氏から指導を受けながら内部で行い、最後の取りまとめは三役が行う事とする。</li> <li>耐震業務については、各担当会社にて処置する。</li> </ul> </li> <li>地区会の有り方 <ul style="list-style-type: none"> <li>前回の理事会にて地区会のあり方(存続の有無)について議題となり、次回理事会で決定する事になっている。</li> <li>中部地区会としては地区会の存在意義は重要であると認識し、今後も存続するものとする。<br/>(地区会の開催については、理事会の開催有無に係らず、2ヶ月に1回の開催とする)</li> </ul> </li> <li>息事務長 辞職について <ul style="list-style-type: none"> <li>息事務長と協会役員との間にて、当協会の方向性に考え方の相違が生じたため、事務長の辞職に至った。</li> <li>市川さんに今後も事務局の仕事を継続して頂き、月～金曜日の9:00～15:00にて勤務して頂く。</li> <li>当面の間は白鳥様に事務局の運営につきアドバイスや協力をお願いした。</li> </ul> </li> <li>無料相談の予定と実施報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>25年6～8月は、なし。9/3は三ツ井氏、甲斐氏の予定。次年度からは無料相談を中止の方向で市と協議する。</li> </ul> </li> <li>分煙支援プログラム付派遣サービスについて、引き続き実施します。<br/>3年間の事業のため、今年度で終了となる。</li> <li>別紙「領収書」ひな形の配布。協会行事での出費は配布ひな形に記入し、事務局へ提出する。(委員会事業は委員長が取りまとめるが、個人の場合には各自で処理する事。)</li> <li>協会HPの行事予定欄への記載は各担当者が責任を持ち記載する。(事務局へ連絡し、記載してもらう)</li> <li>賀詞交歓会は来年(H26.01)は行うが、以降は5団体で開催するかは未定である。(中止の可能性あり)</li> </ul> <p>※次回開催日 平成25年10月19日(土) 13:30より 協会事務局</p> |    |      |    |        |    |    |          |     |  |    |    |

平成25年度 第3回

中部定例会 記録

記録

川端

日時 平成25年10月19日(土) 13:30~

場所 協会事務局

|      |    |      |    |        |    |    |    |     |  |
|------|----|------|----|--------|----|----|----|-----|--|
| 出席人数 | 1班 | 三ツ井  | 花村 | 山本     | 甲斐 | 名波 | 川端 | 泊   |  |
| 7人   | 2班 | コバヤシ | モア | Souken | 村上 | 山森 | 後藤 | 多々良 |  |
| /14人 |    |      |    |        |    |    |    |     |  |
| 50%  |    |      |    |        |    |    |    |     |  |

1. 前回議事録の確認(後藤氏) 平成25年 8月 24日(土) 開催分
2. 理事会の報告(山森氏) 平成25年 月 日( ) 開催分  
みなし理事会を8/8に開催しました。

3. 委員会報告

■ 総務・事業委員会 (山森氏)

- ・ 9/6に静岡県設備課との意見交換会を開催しました。
- ・ 11/15に葵タワー4階にて理事会・講演会・懇親会を開催します。多くの出席をお願いします。

■ 技術・環境委員会 (花村氏)

- ・ 10/11(金) 技術講習会を開催しました。多くの出席有り難うございました。
- ・ 10/18(金) 共同事業推進委員会を当協会事務局にて開催しました。  
H26年2/14(金)にペガサート6階にて技術講習会を開催します。  
次回共同事業推進委員会を11/29(金)当協会事務局にて開催します。

■ 広報委員会 (甲斐氏、川端氏)

- ・ 広報は特になし
- ・ ホームページ内容について委員会で協議を行いたいと思います。

4. その他

- ・ 無料相談の予定と実施報告  
25年6月、7月、8月、9月、10月は、なし。
- ・ 分煙支援アドバイザー派遣サービスについて、引き続き実施します。
- ・ 当協会への県からの発注物件は、当協会の正会員で行っていますか？
- ・ 静岡市設備課との意見交換会(技術交換会)の実施について  
皆様の意見を出して下さい。
- ・ セツビクラブの新しい名簿は、近々皆様の所へお渡し出来ると思います。
- ・ 次回、中部定例会終了後、懇親会を行います。

※次回開催日 平成25年 12月 14日(土) 16:00より 協会事務局

## 協会経理について

| 時 期      | 普通預金        | 手元現金     |
|----------|-------------|----------|
| 平成25年4月末 | 2, 204, 260 | 456, 320 |
| 5月末      | 3, 510, 135 | 195, 670 |
| 6月末      | 3, 443, 208 | 127, 182 |
| 7月末      | 2, 500, 851 | 122, 112 |
| 8月末      | 2, 348, 384 | 178, 001 |
| 9月末      | 2, 116, 071 | 153, 220 |
| 10月末     | 1, 879, 024 | 92, 950  |
| 11月 6日現在 | 1, 879, 024 | 89, 950  |

息前事務長の辞職経緯について

平成25年8月19日正会員あてに送ったメール文書

正会員各位様

去る8月9日に息事務長より正会員へ退職に関するメールが送られて参りました件につきまして、三ツ井会長が息さんの真意等についての確認と事務局への慰留をお願いしましたが、息さんの退職の意志がはっきりしておられましたので、ここに息事務長の辞職を受理しましたことを、正会員の皆様へ報告致します。詳細につきましては、今後の理事会等で三ツ井会長より説明させていただきますが、当分の間、理事の皆様には御迷惑をお掛けする事になると思いますが、御理解の上、御了承願います。尚、市川事務員は引き続き、事務局で仕事をしておられます。以上、報告させていただきます。

山森建築設備設計事務所

山 森 繁